



# A L Tのティンバーさん来村

11月16日(火)に英語指導助手(ALT)のSamuel Thomas Warren Bellさん(愛称ティンバーさん)が占冠村に到着しました。(入国以降、感染防止対策を行った上での来村となりました。)

翌日、村長に到着を報告し、村内の学校や保育所などを訪問しました。

みなさんも見かけたら、ぜひ『ティンバーさん』と声をかけてあげてください。

今後の活動については、関係機関との打ち合わせを経て、順次開始されます。



# C S議会で村の将来を考える

11月5日(金)にC S議会が行われました。

C S議会とは、村内の中学生・後期生、および村議会議員が議員となり、村の将来についての意見を出し合う取り組みです。

今年は『SDGs』の項目について、事前に各学校で村議会議員と意見交換をしながら報告をまとめました。各グループごとに自然、教育、雇用、森林保護、住み続けるためのまちづくりの課題をテーマに、問題点や解決策など、さまざまな意見や提案が行われました。



# 災害に備えて1日防災学校

11月18日(木)にトマム学校で『1日防災学校』が行われました。『シェイクアウト』という訓練では、地震の発生を知らせる放送が流れると、生徒たちは机の下で身を守る行動を取りました。その後の避難訓練で消防職員から講話があり、「机の下に入ったなら机の足を対角線に、なるべく上部を掴むことが大事ですが、なぜだと思いますか?」と自らの行動の意味を考えることで、いざというときに行動できることが話されました。その他、ダンボールベッドの設営や防災倉庫の見学など災害を学ぶ1日となりました。

# 住民懇談会でたくさんの要望

11月1日から9日の期間で、住民懇談会を開催しました。村内5か所の会場で、のべ29人の参加がありました。

参加者からは、子育て支援の充実や通学路の安全確保、二二ウキャンプ場の有効利用、公共施設の改修、診療所の午後診療の再開やトマム歯科診療所の存続、道路・住環境の整備など、さまざまな要望・意見が出されました。後日、改めて報告書にまとめて、広報または回覧などでお知らせします。

